統括本部だより

ながと

長門有機農業生産部会 愛称「NOA」の発表会

長門有機農業生産部会は１月12日、長門統括本部で同部会の愛称決定発表会を行いました。

同部会は、長門市内で有機農業の推進を目的に令和７年３月に発足した部会で、12人の会員が農薬や化学肥料を使わずに米栽培をおこなっており、より多くの人に親しんでもらうために、11月に長門市内の小中学生を対象に愛称を募集しました。

応募された16点の作品中から選考会により、上位７点の作品を選び、明倫小学校３年生、小林叶実さんの作品「NOA（Nagato Organic Agriculture）」が最優秀賞として愛称に選ばれました。部会の愛称に選ばれたNOA（ノア）は、シンプルな表現の中に、豊かな自然を「ノアの箱舟」のように未来に残していくという、やさしさや力強さを備えているところが評価されました。

愛称ロゴ

NOA
Nagato Organic Agriculture

お米や野菜の販売ブランドロゴ

ゆうきまる長門

長門市場初セリ

長門地方卸売市場は１月５日、毎年恒例の初セリを市場関係者40人が参加して行いました。始めに木村友則経営管理委員、市場買受人藤田裕政組合長、江原達也市長がそれぞれあいさつを行い、その後、並べられたイチゴ、ダイコン、ブロッコリーなどの野菜や花卉を、セリ人が威勢良い掛け声に買い手も答えるように競り落としました。

令和７年度は、春から秋にかけて、葉物や根物野菜の生育不良で出荷が少なく、イチゴも夏の高温が影響し生育不良となりました。

年々取引量と取引高が減っており、令和７年度の売り上げは１億８千２百万円となり、令和８年度は１億７千万円を見込んでいます。

「ゆうきまる長門米」学校給食へ提供

１月22日、昨年３月に発足した「長門有機農業生産部会（愛称：NOA）」は無農薬栽培で育てたお米「ゆうきまる長門米」340キロを学給食として、長門市内の小学校11校と中学校５校に約2,000食提供しました。

今回、谷野和幸部会長が日置小学校を訪れ、給食の前に、「ゆうきまる長門米ができるまで」と題して有機栽培についての出前授業を行い、「有機農業は食べる人にも地球にもやさしい農業のことです。手間のかかる栽培方法で大変ではあるが、未来を生きるみんなに今の豊かな山や海を残していきたいと考えています。『ゆうきまる長門米』をおいしく食べてもらいたい」と児童に話しました。

農大生と法人若手メンバーとの意見交換会

長門大津地区農業法人連絡協議会は１月21日、「農大生と長門大津地区集落営農法人の若手メンバーとの交流会」を開き、農業大学校生４人と長門地区農業法人の若手メンバー４人で意見交換を行いました。

同協議会は、農大生に対して就業先としての長門地域を知ってもらい、地元で活躍する若手の法人関係者との交流を通じて理解を深め、当地域への就業促進を目的にこの意見交換会を開きました。

交換会では、同法人の若手メンバーが法人での仕事内容や就職したきっかけなどを農大生に説明しました。その後の意見交換では、農大生から福利厚生や職場環境についての質問や若手メンバーから様々な資格の取得が有利になることや任されることでやりがいにつながることなどの意見がありました。

Medical Advice

長門総合病院看護科

「心の健康」

3月は、年度替わりを迎える節目の時期です。進学や就職、職場での異動、引っ越しなど、生活環境が大きく変わる方も多くなります。期待や希望がある一方で、不安や緊張、疲れが重なり、心のバランスを崩しやすい季節でもあります。寒暖差や花粉症などの体調不良も、気分の落ち込みに影響することがあります。

「心の健康」のことはメンタルヘルスとも言われています。気分が沈む、眠れない、食欲がない、何をしても楽しめないといった状態が続くと、心がSOSを出しているサインかもしれません。心の不調は目に見えにくく、「自分が弱いから」「我慢が足りないから」と思い込んでしまいがちですが、誰にでも起こりうるものです。

心の不調が長く続くと、生きることがつらいと感じてしまうことがあります。日本では毎年多くの方が自ら命を絶っており、決して特別な問題ではありません。心の不調は早く気づき、周囲とつながることが大切です。

日頃からできる心の健康づくりも重要です。規則正しい生活、十分な睡眠、栄養バランスのとれた食事、軽い運動は、心の安定につながります。また、疲れたときは無理をせず、休むことも必要です。周囲の人も、「最近元気がないな」と感じたら、さりげなく声をかけ、話を聴く姿勢を持つことが、安心につながります。

心の健康を維持するための第一歩は、「一人で抱え込まないこと」です。つらい気持ちを誰かに話すだけでも、心の重荷は軽くなります。家族や友人、ご近所の方など、身近な人に声をかけてみましょう。また、厚生労働省のホームページには電話相談やSNS相談、支援情報検索サイト、その他の相談についての情報があります。また地域の保健センターや医療機関では、心の悩みについて相談できる場合もあります。「こんなことで相談していいのかな」と迷わず、早めに頼ってみましょう。

ご自身の心を大切にし、困ったときは支え合うことができる地域づくりを目指しましょう。心の健康について考えることは、私たち一人ひとりの命を守ることにつながります。

JA年金無料相談会

※次回開催は4月15日㈬を予定しています。

年金に関する疑問・質問に社会保険労務士が、わかりやすくお答えします。当日は十分なご相談ができますように事前予約とさせていただきます。

日時　3月18日(水)　正午～午後5時
場所　ＪＡ山口県　深川支所　TEL 22-8872

畜産情報　1月の子牛市場

2026年1月19日

品種		性	入場頭数	高値(円)	安値(円)	平均価格(円)	平均体重(Kg)	キロ単価(円)
黒毛和種	長門	メス	25	771,100	598,400	692,692	268	2,587
		ヌキ	17	1,087,900	606,100	804,100	292	2,755
	山口県全体	メス	119	917,400	444,400	691,715	268	2,584
		ヌキ	119	1,123,100	284,900	803,254	298	2,695

長門市民駅伝

第72回長門市民駅伝大会が１月18日に、長門市内で市内の学校や企業、各団体から85チームが参加し行われました。

長門統括本部は、地域や職場の交流を深め健康づくりに対する関心を深めることを目的に高校・一般男子の部に３チームが参加しました。コースは、長門市仙崎大日比グランドをスタートして長門市役所までの４区間全長10.42キロで、今大会は、道路工事の影響で２区間短くなりました。

選手は、沿道からの声援を受けながらタスキをつなぎゴールへ向かって走りました。

3月 女性部 行事予定

12日　絵手紙教室(深川)
17日　茶話会(全体)
21日　朝市(お楽しみ無料配布)
25日　深川女性部総会(深川)

米作りライン

LINE公式アカウント友達募集中!
～病害虫情報やお知らせを配信!～